



インクジェット用

JP-SPD1・2

# 手作りスマホデコシール

この度は、サンワサプライのインクジェット用スマホデコシールをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品は、インクジェットプリンタで印刷後、UVカットフィルムを貼り付けてスマートフォン用のデコシールが作れる製品です。シールは、再剥離層を使用しているのでキレイにはがすことができます。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

## 準備するもの

<p>セット内容</p> <p><b>はがきサイズ</b> 4シート インクジェット用 透明フィルムシール or ホワイトフィルムシール (はがきサイズ)</p>	+	<p><b>はがきサイズ</b> 4シート UVカットフィルム (はがきサイズ) ※こちらには印刷できません。</p>	+	<p>ご用意いただくもの</p> <p>カッター or はさみ</p> <p>セロハンテープ</p>
---	---	---	---	--

## 使用方法

<作り方> ※詳しい作り方は下の枠以降をご確認ください。

- 1 デザインをする。
- 2 印刷する。
- 3 UVカットフィルムを貼り合わせる。
- 4 カットして、貼る。

テンプレートデータをダウンロードしてデザインする。

## <詳しい作り方>

### 1 デザインをする。

お持ちのスマートフォン用のデザインテンプレートをダウンロードし、写真やイラスト・文字を追加してオリジナルデザインを作ります。

スマホデコシールのデザインテンプレートページにアクセス!  
お持ちのスマートフォンを見つけて、テンプレートをダウンロード!  
※ダウンロードはパソコンから行ってください。

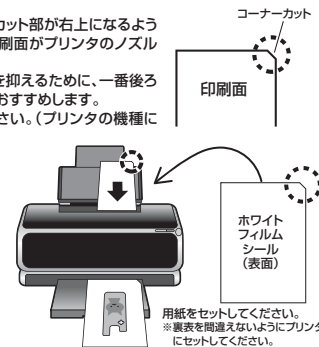
パッケージに使っているイラストの他、かわいいイラスト、テンプレートがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。  
最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」  
<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!

## 2 印刷をする。

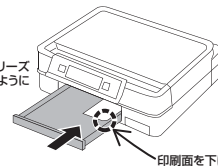
**ご注意** ●このフィルムは湿気を吸いやすく、反りやすい性質がありますので、反り防止のため使用前に袋から出してください。

### ★印刷する。

- 1) このシールには裏表があります。コーナーカット部が右上になるように置いたときの上面が印刷面です。この印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 2) オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
- 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。(プリンタの機種によっては、厚紙モードで使用してください)
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 5) 目的に応じたより高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 6) なるべく半日以上、十分に乾燥させてください。※用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部のインクの十分な乾燥には時間がかかります。乾燥が不十分な状態でUVカットフィルムを貼ると、ニジミの生じる恐れがあります。



※hp、エプソン EP-903A・803Aシリーズなど前面給紙プリンタでは、右記のように用紙をセットしてください。



### <用紙設定・モード設定(例)>

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1	EPSON写真用紙 / フォトシール	きれい/高精細/フォト
キヤノン	写真用紙 光沢ゴールド / プロフォトペーパー	きれい/高精細/フォト
hp他※2	プレミアムプラスフォト用紙	ベスト/高品位/高精細

※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-G・V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。染料系インクを使用するPMシリーズなどと異なり、インクの乾燥に時間が少しかかりますので、ご注意ください。また、インクの特長上、色の出方が異なる事があります。あらかじめご了承ください。

※2:hp製プリンタの顔料系黒インクには対応しませんが、印刷時の用紙設定にはご注意ください。(モノクロのみの印刷はオススメしません。)

### おすすめインクジェットプリンタ

エ	ブ	ソ	EP・PM・PX・CCシリーズ※、MJシリーズ
			※PM-4000PX、PX-G・V-Aシリーズなどの顔料系インクにも対応。
キ	ヤ	ノ	PIXUS・BJC・BJシリーズ
h		p	Photosmart・Deskjetシリーズ
レ	ク	ス	カラーインクジェットプリンタ

### 3 2で印刷し、十分に乾燥させたシールにUVカットフィルムを貼り合わせる。

①インクジェットプリンタで出力した2のシールを十分に乾燥させる。  
(なるべく半日以上おいて、水分を十分にとばしてください。乾燥が不十分なままUVカットフィルムを貼るとじみが生じる恐れがあります)

②位置を決めて端から貼り合わせる。  
まずは細いところをはがす

UVカットフィルム裏面

細いところで位置あわせをして貼る

乾燥させる

③UVカットフィルムの、残りの裏紙をはがして、ゆっくりと貼り付ける。

④フィルムの上からよくなぞってフィルムとシールをしっかりと貼り合わせる。

※空気が抜ける格子状の特殊糊を使用しているため、気泡ができていく美しく仕上がります。

### 4 枠線に沿って切る。

枠線に沿って切り抜きます。

セロテープを折り返して持ち手にする

セロテープ

粘着面

セロテープをひっぱって裏紙をすこしはがす

裏面

表面

そのままで裏紙はがしにくいので、シールの裏紙にセロテープを貼り付けてはがしてください。  
※このとき表面にセロテープがくっつかないように気を付けてください。  
貼り付ける面のホコリやゴミなどの汚れがないか確認して、貼り付けてください。

※シールの裏紙をはがすときに、端を折るとシール自体にカタや傷が付き、その部分の粘着力が落ちますのでご注意ください。

角を折らないでください。(セロテープで裏紙をはがしてください)

### 5 スマートフォンに貼る。

スマートフォンにシールを貼るとき、気泡が入らないよう少しずつ端からゆっくり貼っていきませう。

気泡が入らないように

★スマホに貼り付ける時のご注意★

- 液晶面にこのシールを貼ると、糊の特性上表面を損なうことがあります。このシールを液晶部分には貼らないでください。
- 機種によりシールが貼り付きにくいことがあります。ご確認の上、ご使用ください。
- シールは曲面のある部分に貼らず、平滑面に、隙間がないようしっかりと貼り付けてください。曲面に貼るとシワが生じたり、はがれやすくなります。
- 特殊な塗装の機種、塗装面が弱くなっている機種では、シールを剥がす際、塗装が弱く剥がれる恐れがあります。再剥離糊を使用していますが、長い期間高温、直射日光など過酷な環境下におかれた場合もはがすときに塗料面が剥がれる恐れがありますので、十分ご注意ください。
- 日焼け等によって、シールをはがした際にシールを貼った部分とスマートフォン本体に色の違いが生じることがあります。
- 60℃を超える熱を持つ部分には決して貼り付けしないでください。

#### 使用上の注意

<透明フィルムシール・ホワイトフィルムシール>

- 乾燥時間の目安として、印刷後、なるべく半日以上放置することをおすすめします。またその際、直射日光や蛍光灯の光、送風機の風が直接当たる場所は避けてください。乾燥させている間に色あせが生じる可能性があります。
- プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱い説明書でご確認ください。
- 印刷前にシールをはがすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。
- 印刷面に汚れや指紋を付けないように用紙の端を持つようにしてください。印刷の際にインクがうまくなる場合があります。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- 万年筆や水性ペンで書くとじみ恐れがありますので、ご確認のうえご使用ください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタ、アルプス社製のマイクロドライプリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- 本製品を破れたり、口に入れたりしないでください。

<UVカットフィルム>

- 各プリンタ、各機種によって、またインクの各色によって色落ち速度が違うため全体の色調が変わる可能性がありますので、ご注意ください。
- このUVカットフィルムによって、色あせ、変色の速度を遅らせることはできますが、環境によりその効果は異なり、完全なものではありません。
- 以下の環境では十分な効果を発揮できないことがあります。  
例：●屋外での使用 ●直射日光のあたる場所 ●高温多湿の環境で印刷・保存した場合 ●薬品を使う環境

#### 保管上の注意

<共通>

- 対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いません。予めご了承ください。
- 用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。

<透明フィルムシール・ホワイトフィルムシール>

- 透明フィルムシール・ホワイトフィルムシールの印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。  
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただきます。  
※製品改良のため、仕様・価格は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。  
記載の社名及び製品名は一般に弊社の商標又は登録商標です。